

報新團教

定 価 1部 144 円 (本体 133 円＋税 206 円)
 予約購読料 1 年分 千共 5,150 円
 紙代のみ 3,600 円
 振替 00140-9-145275

本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。

教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
FAX 03(3207)3918
URL <http://uccj.org>
発行人 道 家 紀 一
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



秋田桜教会 雪解けを待つ教会 (2017 年 3 月 8 日)

すなわち、父が死者を復活させて命をお与えになるように、子も、与えたいと思う者に命を与える。また、父はだれをも裁かず、裁きは一切子に任せておられる。すべての人が、父を敬うように、子をも敬うようになるためである。子を敬わない者は、子をお遣わしになった父をも敬わない。はっきり言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをお遣わしになった方を信じる者は、永遠の命を得、また、裁かれることなく、死から命へと移っている。

《ヨハネによる福音書 5 章 21 ～ 24 節》

メッセージ

「余命」ではなく「与命」

ヨハネによる福音書5章21～24節



雲然 俊美

命の意味を問うつめき

主イエス・キリストは、「父が死者を復活させて命をお与えになるように、子も、与えたいと思いません。」

年になります。この間、自殺者数は減ってきていますが、自殺率においては、秋田県はなお高率です。

私自身、初期の数年、相談電話を受けておりました。電話口でうめくよ

うにして、自分自身の生の意味を問い続ける声を聞きながら、私たちの社会に厳然としてある生きづらさ、さといふことの根深さを思わされました。

病氣や人間関係のトラ

ブルなどで、家族をはじめとする人とのつながりを失い、自分の生と命の意味について自らに問い、堂々巡りの中で悩んでいる様子が見てとれるのです。今はこの電話で

つながっているけれど、何とか、どこかの誰かとつながってくれば……」との思いで、必死に受話器を耳に押し当てて、そのうめきに耳を傾け続けたことでした。

そして、それと共に、キリスト者として、悩みの中にある方たちが何らかの機会に、その命を与えてくださったお方と出会われることを心の中で祈ったことでした。

大きな恵みであるかと思
います。

けれどもそれだけでは
ありません。人に命を与
えられた主は、ご自身の
命そのものをも与えられ
たお方でした。主は命を
惜しまず捨て」（『讚美歌
21』513）られ、ご自
身を罪人の手に引き渡さ
れ（与えられ）ました。
私たち罪人を救い、命を
与えるためです。

主は弟子たちとの地上

お知らせ
「教団新報」は、今号
を4857・58合併
号とし、4859号は、
4月22日発行としま
す。

総幹事事務取扱
道家紀一

は、「人の子の肉を食べ、
その血を飲まなければ、
あなたたちの内に命はな
い」(ヨハネ6:53)とお
っしゃっています。「肉

お知らせ
「教団新報」は、今号
を4857・58合併
号とし、4859号は、
4月22日発行としま
す。

総幹事事務取扱

命を与える主

私たちの命は主イエス・キリストから与えられた命です。自分で生み出したものでもなければ、獲得したものでもありません。

私たちが主イエス・キリストを信じて、主にキリスト者が中心となって秋田いのちの電話（現在は「NPO 法人秋田いのちの電話」）を立ち上げて、来年で20

7年前、長く求道をして
おられたご婦人が病を
患い、洗礼を決意されま
した。体調の回復を待つ

て教会で洗礼式をと願っていたのですが、容体が悪化し、病院の病室において、ご家族が見守る中

で洗礼式を執行しました。

その後、回復を祈ったのですが、洗礼を受けて

て、私自身がはつきりと知らされたことがあります。それは、彼女は、「洗礼を受けて死を迎えた」

命を得」と言っておられるからです(ヨハネ5・24)。彼女は、「死から(永遠の)命へと移っている」(同)のです。主イ

ために与えられるわたし
の体である(ルカ22:19)
と言われました。そして、
そのことが十字架の上で
なされていたことで

し遂げられた贖いのみ業は、まさに主イエスの肉が裂かれ、血が流されたということでした。それが、今日に至るまで、聖

主イエスの「与命宣告」

「余命宣告」との言葉があります。以前、病を得た方に付き添った際、医

えられます。今も生きて働きたもう主イエス・キリストのご臨在のもと、

その十字架とは、主イエス・キリストが、ご自分の命を、罪人である私

がこの世に生まれさせて
くださったんだから、何
も遠慮することなく、縮

師よりそのような内容の言葉聞いたことがありません。現代医学では、もはや快復に至る効果的な治療法は見当たらないという、まことに厳しい言葉でした。

私たちは、自らの地上の生涯に限りがあるとのことを知らされた時（余命宣告）にこそ、子も、与えたいと思う者に命を与える」（ヨハネ5・21）との、主イエス・キリスト

その主の命に与かるので
す。
罪の奴隷の状態であつ
た私たちを、神さまは、
主イエス・キリストの十
字架の贖いによつて救い
出してくださいました。

たちのために与えてくださったという、キリストの「与命」を証しするものです。私たちキリスト者にとっては、「余命」ではなく「与命」、「余生」ではなく「与生」です。

こまらなくていいんだよ。神さまがこの私を生かしていてくださるといふことの恵みに感謝して、神さまを信頼して生きていこうよ!」と呼びかけとして聞きまし

その場面において、私の頭の中には、「人に命を与えるのは誰か？」との問いかけが響いておりました。そして、その答えは、はっきりにしておりました。「主よ、それはあなたです。」

キリスト者は、その生涯の歩みの中で、主イエス・キリストの命に与かる聖餐式において、キリストの体と血とを分け与

私たちは、もはや罪と死に支配されているのではなく、キリストの命に生かされ、キリストの僕として、まことに喜びあふれる歩みへと招かれたのです。

あるテレビのドラマの中で、社会における自分の存在意義を見失い、生きることにについてさえも、自信を失っている人に、「生まれて来たんだから、生きていていいんだ

た。
与えられた命の限り、
主をほめたたえ、主の恵
みを証してまいりまし
よう。

(第40教団総会書記
秋田桜教会牧師)



1 日目、筆記試験中

2017 年

春季教師検定試験

補教師 50 名、正教師 14 名受験

信仰・教会の筋道を身につけるよう

2月21日から23日にかけて、春季教師検定試験が行われた。今回の検定試験の受験者数は、補教師試験50名（AコースからCⅡコースまでを含む）、正教師試験14名、計64名であった。今回の春の検定試験は耐震補強工事が終了していたので、日本キリスト教会館（東京・早稲田）にて開催された。

試験全体の印象は次の通りであった。まず、補教師の提出試験である釈義と説教は、旧約はネヘミヤ記、新約はマタイによる福音書から課題箇所であった。旧約に関しては、内容的には取り組みやすい箇所ではあった

が、テキストの背景的なところまで深くとらえ、踏まえて語る説教が少なかつたことは残念な点であった。民の涙を流すほどの苦しみと、喜びへの宣言の展開に丁寧に焦点を当てて欲しかった。

新約は「十人のおとめ」のたとえ話であったが、イメージしやすいテキストであったため、取り組みやすかつたと思われる。一方で、イメージしやすいがためにそのイメージにとらわれすぎて、テキストが目指している終末まで語り切れず、道徳的になつてしまふ説教も散見された。やはり毎回確認させられることであるが、釈義の大切さ

痛感する。補教師はコースによつては釈義が採点対象になつていないこともあるが、説教を準備する上で欠かすことのできない重要な作業であることを、これからも覚えてもらいたい。

筆記試験の印象は次の通りであった。「教憲教規および諸規則・宗教法人法」の試験は、おおむね皆良くできていた。近年、教憲教規が単なる規則ではなく、教団の教会を作り上げるために必要なものであることを問うような設問が掲げられてきた。そしてこの点を踏まえて良く準備して試験に臨んでいたと思われる。とは言え、まだ明瞭さに

欠ける解答も散見されるので、神学的に論じることの訓練を今後とも積み重ねてもらいたいと願っている。

組織神学は、組織神学的に考える点でまだ不足感が否めない。教会の現場で大切になる言葉を獲得するために組織神学を大切にしてもらいたいと願う。聖書神学については、旧約、新約ともに聖書の理解が狭いように思われた。聖書を一面的に捉え、俯瞰的に捉える力の不足を今回も感じた。やはり基本的なこととして、聖書が精読されているかどうか解答に現れているように感じられた。

教師となることは召命のかかわりがあるもので、面接もまた試験であることを全体会で説明し、面接に臨んでもらっ

ているが、今回も同様にいった。個人面接試験では、自分自身の言葉で答えるよう促しているが、その中で受験者の生の声に触れることは良い点であると言えよう。このように、面接を試験として行うことは、委員の負担も大きくなるが、面接試験を通して主の召しを共に確認し、喜びを分かち合う場が与えられていることは幸いな点であると言えよう。

試験の結果、判定が保留となつた者たちの再レポート課題の提出、そして採点が行われ、3月21日の教団三役会において報告され、承認される。

今回も、教師検定規則3条6号対象者（Cコース受験志願者）2名の認定面接が行われた。受験志願者の召命の確認や、受験に向けての説明を丁寧に行うことができた。今回の認定面接は、秋季検定試験後に行う予定にしている。

（服部 修報）

講 評

主の御方が多くありました。提出試験における説教は、釈義の力不足が目立ちました。そのため説教もテキストの中心から逸れてしまつていました。また面接におけるやり取りの中で、信仰の筋道が曖昧であったり、教会観が個人的な受験者も何人かいました。正教師に向けて、信仰および教会の筋道をしっかりと身につけていただきたいと願います。

筆記試験は、教師として必要な事柄、また基本的なことを問いました。特に教憲教規の試験においては、近年その筋道を問う設問が続けてきました。その傾向を踏まえてか、よく準備した良質な解答

第39総会期
教師検定委員長
鷹澤 匠



2 日目、面接試験全体会

▼宗教改革500周年記念事業準備委員会

4つのプロジェクト、同時進行準備中

40総会期の宗教改革500周年記念事業準備委員会が1月13日（第1回）、2月22日（第2回）に開催され、招集者・石橋秀雄議長の下、委員長・岡村恒、書記・物井恵二、会計・中島曉彦を選出した。その他の委員は、小橋孝一、常時陪席は高花富夫（東京信徒会書記）、増田将平（教会中高生大会・青年大会実行委員長）、大三島義孝（宣教）、加藤誠（世界宣教）、馬場忠徳（富士見町教会）、松田俊彦（阿佐ヶ谷教会）である。

当委員会は福音伝道を推進する契機とするため39総会期常議員会承認の宗教改革500周年記念事業方針に基づく継続委員会である。4つのプロジェクトのこれまでの準備状況が2回の委員会を通して報告され、それぞれの課題が協議された。6月開催の記念礼拝・信徒会のプログラムは東京信徒会の協力を得て決定した。説教は東京神学大学教授・大住雄一氏に、奉唱を桜美林大学聖歌隊にお願いした。2月からアピール活動を開始する。

7月の日独ユースミッシンの準備はこれまで準備委員会が推進したがドイツ側との継続的折衝、公募、旅行会社の選定等は委員会の下で実行委員会（中島委員長）が担うことになった。8月の教会中高生大

会、18年3月の教会青年大会は同実行委員会から報告があり諸準備の進捗状況の報告と併せ大会名のサプタイトルとして「リフォユース500」を付記することが報告された。以上の報告・協議事項は承認された。

これらの記念事業に必要な資金約1000万円を記念事業献金で賄うため、事業の案内と献金の趣意書、アピールちらしを教団事務局で作成し、近々全国諸教会に送付することが決定した。

（物井恵二報）



左から、石橋議長、岡村委員長、物井書記、中島

▼伝道委員会▲

委員による発題を委員会毎に

40総会期の第1回委員会が、2月20～21日に教団遺愛会議室にて行われた。招集者・小宮山剛委員の奨励で開会礼拝がもたれ、初めて顔を合わせ

た委員たちが挨拶を交わした。委員会組織として、委員長に小宮山、書記に飯田敏勝が選出された。また、その他の担当者は以

下の通り。宣教委員会・小宮山剛。「この友」「信徒の友」編集委員・水沼昭子、村上恵理也。農村伝道担当者・兼清啓司、木村太郎。刑務所伝道担当・飯田敏勝、小池正造。伝道推進室派遣委員・小宮山剛。宗教改革500周年記念教会中高生・青年大会（リフオユース500）実行委員・飯田敏勝。

ユース500に補助金を出すことを決定した。また2017年度予算案を審議した。2016年度後期分貸出金申請については、い

ずれも申請通りに承認した（富貴島教会、大和教会）。2017年度開拓伝道援助金申請については、今回は申請額の80%の援助とした（守谷伝道所、明石教会、丸亀教会）。担当者を定め、各教会に問安を行うこととした。教会の伝道推進に用いられるこの開拓伝道援助金

のため、開拓伝道援助献金と創立記念日献金とが豊かにさげられることをお願いしたい。前期委員会報告及び申し送り事項を確認し、今期委員会の方針及び計画が話し合われた。今総会期に行われる第11回農村伝道に関する協議会（2017年度開催）や教区

伝道委員長会議（2018年度開催）の主題や開催地候補を挙げて準備しつつ、今期の委員会開催日程や活動の予定を立てた。また伝道の調査・研究に資する展開を願って、毎回の委員会内に委員による発題を新たに行うこととした。（飯田敏勝報）



後列左から、小池、木村、兼清、村上
前列左から、飯田書記、小宮山委員長、水沼

▼部落解放センター運営委員会▲

東谷運営委員長選出

2月13日から2月14日まで、教団会議室において40回総会期第1回部落解放センター運営委員会が開催された。出席者は23名。開会礼拝では宮田誉夫運営委員長がルカ8・43～48をテキストに「あなたは今現場にとらえられ

たか」と題し説教した。センター運営委員長選任の件では、東谷誠前運営委員長から、10年間委員長を担ったので違う方を推薦してほしいとの要望があり、委員長選任について東谷委員が強く固

辞し、1日目に決まらず、2日目朝選挙によって東谷運営委員が選ばれた。丹波二三夫さん医療費カンパの件が「丹波さんを支える会」として事務扱いが解放センターが行い、呼びかけ人としてそれぞれが名前を連ねる」として承認された。各教

区報告など様々な取り組みについての報告がなされた。第13回部落解放全国会議in北海道は、千歳栄光教会を会場に6月26日～28日に開催。テーマは「今、アイヌモシリで差別を考える」「フイールドワークは平取町・風谷で、講演を菅野志朗さん

にしていただく。東海教区報「人間大学」、東海教区運営委員派遣については今後も話し合っていく。「狭山事件」の再審要求を積極的に行う。万年筆のインクにより、警察

にしていた。今年、ドイツE.M.S.へ「国際E.M.S.プロジェクト・ネットワーク・フォーラム」（4月6日～10日）に小林明主任担任教師）17年2月13日逝去、75歳。大阪府生まれ。02年東京神学大学大学院卒業。同年より五反田、泉ヶ丘教会を牧会。遺族は妻・松永恵子さん。青木 優氏（隠退教師）17年2月8日逝去、89歳。宮崎県生まれ。55年同志社大学大学院卒業。57年より68年まで桜美林教会を牧会。遺族は妻・池田京子さん。松永政和氏（泉ヶ丘教会



教団4階会議室横、ベランダにて

の証拠がねつ造であると科学的に解明された。活動献金は、2017年1月31日現在で国内献金306万399円、目標額700万円。最近活動献金が非常に減っておりセンター活動にも支障をきたしている。委員会で時間を取って話し合い、今後も継続とする。今年、ドイツE.M.S.へ「国際E.M.S.プロジェクト・ネットワーク・フォーラム」（4月6日～10日）に小林明主任担任教師）17年2月13日逝去、75歳。大阪府生まれ。02年東京神学大学大学院卒業。同年より五反田、泉ヶ丘教会を牧会。遺族は妻・松永恵子さん。青木 優氏（隠退教師）17年2月8日逝去、89歳。宮崎県生まれ。55年同志社大学大学院卒業。57年より68年まで桜美林教会を牧会。遺族は妻・池田京子さん。松永政和氏（泉ヶ丘教会

▼伝道推進室▲

500周年事業、との連携を確認

40総会期・伝道推進室第1回委員会が、2月21日に教団会議室にて開催された。招集者の石橋秀雄教団総会議長が室長、網中彰子委員が広報担当、齋藤篤委員が会計、山畑謙委員が書記となった。

また伝道委員会から小宮山剛委員長が派遣委員として加わることとなった。宗教改革500周年記念事業に関連して、増田将平教会中高生・青年

大会実行委員長を特別協力委員とし、宗教改革500周年記念事業との連携を強く持つこととした。諸活動の継続性を考慮し、宗教改革500周年記念教会中高生・青年大会への派遣委員や広報実務委員および協力委員の選任を行い、委嘱状を担当幹事から送付する。次に、伝道推進室の位置づけと基本方針の確認を行った。37総会期・伝道方策検討委員会の提言

を受け、新しい伝道の気運が起こり、著しい教団の教勢低下を座視できない状況の中で、常議員会が特別な決断をして伝道推進室が立ち上げられて今に至っており、伝道推進室基本方針に則って活動してきたことを確認した。

39総会期伝道推進室からの申し送り事項を確認。献金運動として執り行われている伝道推進室の働きを、今総会期も継続することとし、2017年度の予算と活動計画を策定した。活動内容と

に立ち上げ、今なすべきことを具体的に検討し、取り組むという基本姿勢が表明された。伝道推進室もそれらの取り組みと連携していくことが確認された。



後列左から、石田幹事、山畑書記、齋藤、神田職員
前列左から、網中、石橋室長

「日独ユースミッション2017」～日独教会青年交流会～ 参加者募集

- ◎日程 2017年7月23日（日）～8月8日（火）
- ◎渡航先 ドイツ・ベルリン
- ◎募集人数 15名（定員を超えた場合選考あり）
- ◎参加条件 中学生以上25歳まで（日常英会話ができること）、求道者可。
- *申込書の他、志望理由書、牧師推薦状提出。
- ◎費用 自己負担10万円（渡航費の一部を教団が補助）
- ◎申込締切 2017年4月28日（金）
- ◎問合わせ 日本基督教団事務局（TEL 03-3202-0541）
- 協賛：公益財団法人ウェスレー財団
- 旅行企画・実施：（株）近畿日本ツーリスト
- 日本基督教団HPもあわせてご覧下さい。

◇公募◇ アイラブ台湾

- 台湾基督長老教会での宣教プログラム、高雄、埔里にて。
- 2017年6月28日（水）～7月15日（土）
- ◎費用 往復旅費（半額補助有）
- ◎応募期限 2017年4月21日（金）必着、書類選考あり
- ◎問合先 世界宣教部（03-3202-0544）
ecumeni-c@uccj.org

事務局報

正教師登録
笹野信治、飯田瑞穂
（2017.2.25受接）



17年2月13日逝去、92歳。岡山県生まれ。56年東京神学大学大学院卒業。同年より岩国東、小郡教会、調布柴崎伝道所を経て04年隠退。遺族は妻・青木道代さん。

主任担任教師）
17年2月13日逝去、75歳。大阪府生まれ。02年東京神学大学大学院卒業。同年より五反田、泉ヶ丘教会を牧会。遺族は妻・松永恵子さん。青木 優氏（隠退教師）



17年2月8日逝去、89歳。宮崎県生まれ。55年同志社大学大学院卒業。57年より68年まで桜美林教会を牧会。遺族は妻・池田京子さん。松永政和氏（泉ヶ丘教会



池田 勤氏（無任所教師）



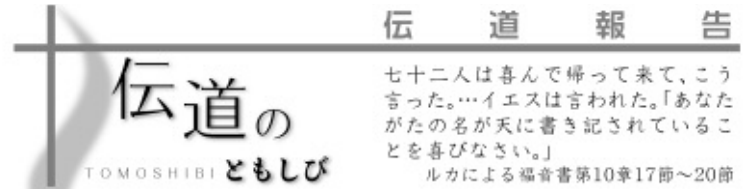
上、会堂と保育園
下、礼拝堂にて筆者

あれから6年、一関教会の周囲の環境は大きく様変わりしました。2011年3月11日の本震と同年4月7日の余震によって、会堂内部の漆喰壁が大きく崩落。その後、応急修理はしたものの、附属保育園の保育室を兼ねていた礼拝堂は、保育室としては使用を続けることはできない状況となりました。しかし

2014年9月、一旦、現状の園舎で社会福祉法人を設立しましたが、その後園舎部分を会堂から切り離して解体し、園舎を新築することになりました。

一関教会は1905年、日本基督教会東北中会一関講義所として始まり、今年で創立112年を数えます。現在の教会堂は1929年に当時の宮古教会牧師・羽生義三郎師の設計により建築されました。2007年には国登録有形文化財に指定さ

れ、近くにも歴史的な建造物があるため、市の観光コースにも含まれています。会堂の外観自体は変わりませんが、周囲の様子は以前を知っている方が見れば、驚くほど様変わりしました。震災以降、このように一関教会は、建物環境が大きく変化し、落ち着く暇が無く駆け抜けてきました。この間11名の教会員が天に召されました。2月現在、現住陪餐会員41名、礼拝出席23名。昨年10月に受洗者1名が与えられました。建物は古くても、信仰は日々新しく、御言葉に養われ「希望の光」となる教会をこれからも目指して行きます。



伝道 報 告

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

希望の光として

奥羽教区・一関教会牧師 高橋 良隆

礼拝堂を使用しなければ保育園としての設置基準を満たすことはできず、抜本的な耐震補強をするか、大幅な改築をしなければならぬことになりました。もとより教会にそのような資金はなく、宗教学法人には公的な補助もないことから、閉園するか、それともいわゆる社会福祉法人化するか、決断を迫られました。教会附属の睦保育園は1936年から今日まで80年余、地域の児童福祉に携わって来ましたが、幾度となく教会懇談会を重ねて話し合った結果、キリスト教保育を継続し、安全で最適な保育環境を園児に提供するために、社会福祉法人として再出発する決断をしました。

2017年秋季教師検定試験を左記の要領で行います。

- 1、受験要綱の申し込み
受験要綱と教団指定の願書用紙は160円切手を同封し、正教師受験志願者か補教師（A、B、Cコースの別も）受験志願者かを明記した上、封書でお申し込みください。
- 2、受験願書の提出
受験願書と必要書類を整えて、受験料とともに所属教区に提出してください。
- ①教区締切 2017年6月2日（金）（教区により締切が異なりますので、教区事務所に確認してください。）
- ②教団締切 2017年6月29日（木）（各教区から教師検定委員会に提出する際の締切です。）
＊受験料は正教師1万3千円、補教師1万円。
- 3、正教師「説教」「釈義」の課題テキスト
①旧約 エレミヤ書23章18～29節
②新約 ルカによる福音書7章11～17節
- 4、正教師の「神学論文」の課題
『今日における宣教の課題』に、「特に」をめぐって」という副題をつけ、ご自分の伝道・牧会をふまえて神学的に論述してください。
- 5、正教師の「組織神学」の課題
宗教改革500年にあたり、プロテスタント教会が教会として抱えて立つべきものとは何かを、今日の課題をふまえ、組織神学的に論述してください。
- 6、補教師「説教」「釈義」の課題テキスト
①旧約 民数記21章4～9節
②新約 ローマの信徒への手紙12章1～2節
＊コースによって「説教」「釈義」の提出内容が異なりますので、必ず受験要綱でご確認ください。
- 7、補教師（Cコース）の牧会学の課題
『牧会とは何か』について神学的に論述してください。
- 8、提出物締切について
当委員会への提出締切日は、「説教」「釈義」「神学論文」「組織神学」「牧会学」全て2017年6月30日（金）必着です。
- 9、学科試験・面接試験について
学科試験は9月12日（火）、面接は9月13日（水）、14日（木）に大阪クリスチャンセンターにおいて実施します。詳細は受験志願者に通知いたします。

2017 年教区総会日程

教区	会 期	会 場	問安使
北 海	5月 2日（火）10:00 ～ 3日（水）15:30	札幌北光教会	雲然俊美
奥 羽	5月23日（火）12:30 ～ 24日（水）15:45	奥羽キリスト教センター	石橋秀雄
東 北	5月23日（火）13:00 ～ 24日（水）16:00	仙台青葉荘教会 東北教区センター「エマオ」	石橋秀雄
関 東	5月30日（火）10:00 ～ 31日（水）16:00	大宮ソニックシティ 小ホール	石橋秀雄
東 京	5月30日（火）10:00 ～ 19:00	富士見町教会	佐々木美知夫
西東京	5月28日（日）15:00 ～ 29日（月）17:00	阿佐ヶ谷教会	佐々木美知夫
神奈川	6月24日（土）10:00 ～ 16:00	清水ヶ丘教会	石橋秀雄
東 海	5月23日（火）13:30 ～ 24日（水）15:00	白樺湖・池の平ホテル	佐々木美知夫
中 部	5月23日（火）13:00 ～ 24日（水）13:30	名古屋中央教会	道家紀一
京 都	5月22日（月）10:00 ～ 23日（火）15:00	洛陽教会	石橋秀雄
大 阪	5月 3日（水）13:30 ～ 4日（木）16:00	大阪女学院ホール チャペル	石橋秀雄
兵 庫	5月21日（日）16:00 ～ 22日（月）18:00	神戸教会	雲然俊美
東中国	5月29日（月）13:00 ～ 30日（火）15:00	倉敷教会	雲然俊美
西中国	5月16日（火）13:30 ～ 17日（水）16:00	カリエンテ山口	雲然俊美
四 国	4月28日（金）13:00 ～ 29日（土）15:00	道後温泉・ホテル 椿館	佐々木美知夫
九 州	5月 2日（火）13:30 ～ 4日（木）15:00	福岡中部教会	佐々木美知夫
沖 縄	5月28日（日）16:30 ～ 29日（月）17:00	沖縄キリスト教センター	石橋秀雄

津和野教会は、山々を仰ぐ古都（島根県）にある。乙女峠には長崎浦上から流された迫害の跡が刻まれる。原田一二三さんは盲導犬のキーパー君と共に毎週の礼拝に通う。若くして病のために失明した。しかし、キリストの光に導かれ信仰の輝きの中に招かれた。いつも、教会のために、牧師のために、地域の人々の救いのために祈る言葉は、篤い信仰に満ちている。津和野教会は2016年夏に新築工事を終え、新会堂で礼拝を行えるようになった。旧会堂兼牧師館は築百年を越え、使用できる限界を越えていた。2014年10月、当時の代務者、新保恵子牧師と共に

特に近年は会堂と牧師館の老朽化が激しく、ここに生活をする牧師を招くことは諦めていたからである。このよう

「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから」（詩編121）は、原田さんが礼拝司式に立つ時、招詞として読み上げられる。まさに、信仰の目を上げて、御顔を仰いで歩む原田さんの心が現れている。

津和野教会は、山々を仰ぐ古都（島根県）にある。乙女峠には長崎浦上から流された迫害の跡が刻まれる。原田一二三さんは盲導犬のキーパー君と共に毎週の礼拝に通う。若くして病のために失明した。しかし、キリストの光に導かれ信仰の輝きの中に招かれた。いつも、教会のために、牧師のために、地域の人々の救いのために祈る言葉は、篤い信仰に満ちている。津和野教会は2016年夏に新築工事を終え、新会堂で礼拝を行えるようになった。旧会堂兼牧師館は築百年を越え、使用できる限界を越えていた。2014年10月、当時の代務者、新保恵子牧師と共に

特に近年は会堂と牧師館の老朽化が激しく、ここに生活をする牧師を招くことは諦めていたからである。このよう

「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから」（詩編121）は、原田さんが礼拝司式に立つ時、招詞として読み上げられる。まさに、信仰の目を上げて、御顔を仰いで歩む原田さんの心が現れている。



原田一二三さん

信仰の心で主を見上げ



家族は栄子夫人と盲導犬キーパー君。山口県盲導犬使用者の会会長。小学校で公共福祉の講演等。